

# CFA ジャパンリジョンクラブミーティング 議事録(要約)

2014年7月13日(日) 横浜 13:00-14:30

議長：小泉 かよ子  
書記：島田 有紀子  
参加クラブ(委任状含む)44クラブ(委任状 28クラブ含む)  
(CFA ジャパンリジョン全 78クラブ中)

小泉：定足数に達しているので会議を開始する。

## 1 活動報告 質問なし

## 2 会計報告

小島：通訳料が高くなっているのは何故か。昨年の倍以上になっている理由について。  
会計(新本・以下会計)：電話会議が頻繁に行われたため。昨年の資料が手元にないので後ほど比較してお答えします(会計監査が返答)。  
小泉：後ほど資料を見た上で明確にします。  
小島：役員経費はリジョン規約上計上できない。  
会計：広告の制作費や電話代など、スタッフに払う謝礼金として支払った。今後は役員経費という名目ではなく、支払った相手の名前とともに謝礼金として記入する。今後の謝礼金の扱いについては前田ディレクターの方針のもとにお願いします。  
監査：通訳料については昨年より多いと思い、領収書をよく確認しましたが、確かに電話会議が頻繁に行われていたようで、領収書と金額はあっています。全ての支出収入について領収書や書類と合わせて全てのものをよく確認させていただきました。

早田：謝礼金については基準を作るべき。  
会計：仕事によっては手間と時間がかかりすぎるものも多く無料は難しい。仕事毎に謝礼金が決まっている方が良いでしょう。

会計承認決議 賛成多数

## 3 小泉前ディレクター退任の挨拶

## 4 前田新ディレクター新任の挨拶と活動計画

リジョンスタッフの発表(サイトに掲載しています)  
2015年1月8-9日 ジャッジングスクール  
2015年1月11日 リジョンショー 東京  
2015年1月12日 ジャッジワークショップ  
2015年7月 ミーティング及びアワードバンケット 京都  
2016年1月 リジョンショー 神戸  
2016年 ミーティング及びアワードバンケット 大津  
協賛金について：昨年は16クラブから16万円入っているが、今年度から協賛金を廃止します。ただし寄付金は受け付けます。  
リジョンショーは出陳料1万円で出陳数を増やしたい。ディレクター提案としてやりたい。

## 5. クラブ提案事項

### ・インディペンデントキャットクラブ

<1万円イベントで参加者増をお願いしたい>  
小島：出陳料は50ドルくらいでできないのか。  
前田：会場費が賄えない。日本では近くに食事を買に行ける場所がなかなかない。日本のシステムの中ではとても現実的ではない。1万円が下げるギリギリの額。  
藤井：リジョンショーだけでなく全体的に出陳頭数を増やすために色々と考えて行くべき。  
新井：繁殖者が減っている、猫の絶対数が減っているのので、ショーを盛り上げるのは難しい。ディレクターとしてどのようなことを考えているのか。  
前田：NOT FOR BREEDING が実施されてから猫の登録数が明らかに減っている。ブリーダーがブリーダーを増やしていく、意識改革を個人個人が行なって欲しい。  
新本：動物管理法が新しいブリーダーを増やさないように作用している。プレミアムを盛り上げるなども考えたい。  
前田：アワードパーティー、リジョンショーとも、参加費1万円にする。花束贈呈は行わない。

賛成多数

### ・猫語りキャットクラブ

<6月にリジョナルアワードを>  
小泉：ネットでやり取りのできる現在では6月に可能では。  
前田：来年はそのまま7月実施にさせていただきたい。  
2016年ではできれば6月に実施することを考えたい(努力事項として)。

## 6 その他

前田：役員経費について。スタッフが任務のためだけに遠い場所に赴く場合、全額を負担するのは難しい。せめて交通宿泊費の半額くらいの負担はリジョンでしていきたい。そうでないとリジョンスタッフのなり手がなくなる。  
新井：遠地でリジョンショーがある場合は、会計を他の方に依頼するのはどうか。

前田：メール配信を行いたい。ジャッジ、クラブ、一般の分類で行う。

島田：一般配信は自由登録式で準備します。

[文責 島田有紀子, 新本洋士, 小泉かよ子]

## 追記 キャットリーオブディスタインクションの説明

下記サイトに詳しい説明があります。  
<http://www.cfainc.org/Breeders/Catteries/CatteryofDistinction.aspx>

本賞はグラント作出頭数をもとに達成キャットリーを年度ごとに表彰するシステムです。キャットリーネームを複数持つブリーダーは合算で計算。グラントチャンピオンとグラントプレミアは同じようにカウント。しかし、GCとGPの両方をとった猫は1頭としてのみカウントします。タイトルはTire IからXまでの10段階です。それにプラスしてDM作出数

に応じて Superior のタイトルが付加されます。下記のタイトルのカッコ内が Tire I から X までのキャッテリータイトルに必要なグランドの数です。

Tier I (10), Tire II (25), Tire III (50), Tire IV (75), Tire V (100), Tire VI (150), Tire VII (200),  
Tire VIII (250), Tire IX (300), Tire X (350)

これにプラスして、DM 作出数 ( )内の数字に応じて、Superior がつきます。Tier I Superior (1),

Tire II Superior (3), Tire III Superior (4), Tire IV Superior (6), Tire V Superior (8),  
Tire VI Superior (12), Tire VII Superior (16), Tire VIII Superior (20), Tire IX Superior (25),  
Tire X Superior (30)

たとえばグランド 30 頭のキャッテリーは Tire II です。このキャッテリーが DM を 3 頭以上作出していれば Tire II Superior です。

## ジャパンリジョナルアワード 2014



入り口のサインボードに掲げられたベストキャット！



長らくお世話になった日本ヒルズ・コルゲート株式会社岸元部長からは、潜在的な市場を開拓する示唆に富んだスピーチと、後任の伊原部長の紹介がありました。今後も CFA ジャパンリジョンのご支援をお願いします！



プレミアシップベストには、怪しい？探検隊が出現！  
ヘルメットにサングラスの兵士は？



ベストキャットオーナーの入場  
高橋美江さんをエスコートする前田ディレクター



小泉前ディレクターには感謝の花束が…



集合写真で感無量の皆様